

名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学

図書館利用案内

開館時間

平日の授業開講時	8時30～18時30分
土日祝日の授業開講時・長期休業期間の平日等	9時～17時

※図書館長の判断により、開館時間を変更することがあります。事前に、図書館ホームページでお知らせします。

※詳しくは[図書館カレンダー](#)をご覧ください。

休館日

日曜日、夏期・冬期休業期間中の一部分、土曜日（授業日は開館）、国民の祝日（授業日は開館）

※図書館長の判断により、臨時休館を実施する場合があります。事前に、図書館ホームページでお知らせします。

※詳しくは[図書館カレンダー](#)をご覧ください。

学内の方（本学卒業生含む）の利用

◆館外貸出

利用者区分	貸出冊数	貸出期間	備考
本学学生	5冊	14日	実習貸出期間には、貸出冊数・貸出期間が変更されます。
本学専任教職員	15冊	30日	
本学卒業生	5冊	14日	
本学非常勤教職員	5冊	14日	

* 貸出できない資料

次の資料は貸出不可です。

参考図書、貴重図書、最新号の雑誌、製本雑誌、DVD、ビデオ、特に指定した資料

* 延長

借りている資料について、他の利用者の貸出予約がなければ、1回に限り貸出期間（上の表の日数）の延長ができます。

* 予約

借りたい資料が貸出し中の場合、次の利用の予約をすることができます。目的の資料が返却され次第掲示でお知らせします。

◆リクエスト

当館にない資料の購入をリクエストすることができます。

◆複写

著作権法の範囲内で館内の資料をコピーできます。手続きはカウンターで。（館内のコピー機はコイン式です。館内で両替はできませんのでご注意ください。）

◆レファレンス＜参考調査＞

図書館の使い方、資料の探し方、視聴覚機器の操作法等について問い合わせや相談ができます。困ったことがあればカウンターまで。

◆相互利用（NACSIS-ILL）

本学にない資料を他大学等の図書館から取り寄せることができます（文献複写／現物貸借）。詳しくはカウンターまで。※卒業生・非常勤教職員は利用できません。

◆他大学図書館の訪問利用について

他大学の図書館を訪問し利用することが可能です。詳しくはカウンターまで。※卒業生・非常勤教職員は利用できません。

学外の方の利用

◆入館利用できる方

* 他大学等、教育・研究機関等に所属している学生及び教職員の方（所属機関の図書館を通してお申し込みください。）

* 幼稚園、保育園等、幼児教育機関に所属している教職員の方

（いずれの来館希望者も、来館を希望する日時、利用を希望する資料を事前にお知らせください。ご希望に添えない場合もあります。本学の定期試験や実習のスケジュール、その他大学の行事日程等により、開館日でも入館利用をお断りする場合があります。また、感染症の流行や災害が発生した場合、入館利用をお断りする場合があります。）

◆入館利用に必要な書類

* 所属機関発行の利用紹介状

* 身分を証明できるもの

＜東海地区大学図書館協議会加盟館間の利用＞

東海地区大学図書館協議会加盟機関に所属の学生及び教職員の方は、利用紹介状が不要です。学生は学生証を、教職員は身分証明書を提示してください。ただし、事前に所属機関の図書館を通して電話等でご連絡ください。詳しくは、各所属機関の図書館まで。

◆入館し利用できるサービス

* 当館所蔵資料の「閲覧」※事前に連絡いただいた資料に限ります。

* 当館所蔵資料の「複写」※事前に連絡いただいた資料に限ります。（館内のコピー機はコイン式です。館内で両替はできませんのでご注意ください。利用可能な資料であっても、著作権法の範囲での複写となります。）

◆その他

他大学、教育・研究機関に所属している学生及び教職員の方は、図書館間の相互利用サービス（NACSIS-ILL）により、所属機関の図書館を通して次のサービスを利用できます。

* 当館所蔵資料の複写物の取り寄せ（利用可能な資料であっても、著作権法の範囲での複写となります。）

* 当館所蔵資料の貸出

◎いずれのサービスについても、利用の可否を含め、詳細は所属機関の図書館にお問い合わせください。